



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場会社名 株式会社中村屋 上場取引所 東
 コード番号 2204 URL <http://www.nakamuraya.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 達也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 二本松 壽 (TEL) 03-5454-7125
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	15,939	2.9	△1,114	—	△1,075	—	△776	—
27年3月期第2四半期	15,486	△0.0	△1,267	—	△1,199	—	△440	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △789百万円(—%) 27年3月期第2四半期 △276百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△13.12	—
27年3月期第2四半期	△7.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	41,006	22,232	54.2
27年3月期	39,767	23,585	59.3

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 22,232百万円 27年3月期 23,585百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	10.00	10.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,100	1.2	1,110	44.6	1,160	24.0	780	9.6	13.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期2Q	59,762,055株	27年3月期	59,762,055株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	572,054株	27年3月期	629,000株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期2Q	59,162,007株	27年3月期2Q	59,060,589株

(注) 期末自己株式数には、従業員持株会処分型ESOP (信託口) が所有する当社株式数を含めて記載しております。

28年3月期2Q 462,000株 27年3月期 523,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績については、今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における菓子・食品業界は、原材料価格の高騰や企業間競争の激化、食料品の相次ぐ値上げによる消費マインドの足踏み傾向など、厳しい状況が続きました。

このような環境の下、当中村屋グループは「中期経営計画2015-2017」に掲げた中期ビジョン「事業構造改革による現状打破を実行し、収益体質の強化と成長軌道への転換を図る」を実現するため、『選択と集中』の視点から、成長マーケットへの積極展開と経営効率の向上を推進しました。

以上のような経過の中、当第2四半期連結売上高は、15,938,667千円 前年同期に対し452,515千円、2.9%の増収となりました。

利益面では、ローコスト施策を積極的に推進した結果、営業損失は1,113,761千円 前年同期に対し152,896千円、経常損失は1,074,795千円 前年同期に対し124,358千円とそれぞれ改善しました。親会社株主に帰属する四半期純損失は繰延税金資産の影響から775,998千円 前年同期に対し336,219千円の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金の減少356,307千円等がありましたが、原材料及び貯蔵品の増加772,463千円、商品及び製品の増加495,922千円、繰延税金資産の増加462,102千円等により、前連結会計年度末に比べ1,239,214千円増加し、41,006,386千円となりました。

負債は、退職給付に係る負債の減少180,566千円、長期借入金の減少171,231千円等がありましたが、短期借入金の増加2,735,081千円、支払手形及び買掛金の増加441,402千円等により、前連結会計年度末に比べ2,592,679千円増加し、18,774,374千円となりました。

純資産は、配当金の支払等による利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,353,464千円減少し、22,232,012千円となりました。

(キャッシュ・フローについて)

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ185,760千円増加し、1,690,763千円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,705,767千円の支出となりました。これは主に、売上債権の減少356,307千円等による収入があったものの、たな卸資産の増加による支出1,294,665千円、税金等調整前四半期純損失1,102,060千円等があったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、78,413千円の支出となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入255,059千円等があったものの、有形固定資産の取得による支出315,573千円等があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,972,233千円の収入となりました。これは主に、配当金の支払額590,281千円等があったものの、短期借入金の純増額による収入2,600,000千円等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の連結業績予測につきましては、平成27年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,892,815	1,825,516
受取手形及び売掛金	4,259,042	3,902,735
商品及び製品	1,234,103	1,730,025
仕掛品	37,133	63,412
原材料及び貯蔵品	869,914	1,642,377
繰延税金資産	488,363	950,465
その他	367,013	427,742
貸倒引当金	△5,490	△5,896
流動資産合計	9,142,894	10,536,377
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,518,555	8,325,973
土地	13,748,156	13,748,156
その他(純額)	1,807,962	1,887,998
有形固定資産合計	24,074,673	23,962,127
無形固定資産		
その他	246,989	264,906
無形固定資産合計	246,989	264,906
投資その他の資産		
投資有価証券	5,426,733	5,406,862
その他	879,109	844,092
貸倒引当金	△3,226	△7,977
投資その他の資産合計	6,302,616	6,242,977
固定資産合計	30,624,278	30,470,010
資産合計	39,767,172	41,006,386
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,410,800	1,852,202
短期借入金	2,267,231	5,002,312
未払法人税等	91,746	79,151
賞与引当金	610,196	602,177
資産除去債務	12,000	1,704
その他	2,170,017	1,943,705
流動負債合計	6,561,990	9,481,250
固定負債		
長期借入金	2,119,289	1,948,058
繰延税金負債	1,210,174	1,303,389
退職給付に係る負債	4,673,194	4,492,628
資産除去債務	76,209	77,065
その他	1,540,840	1,471,985
固定負債合計	9,619,705	9,293,124
負債合計	16,181,695	18,774,374

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,469,402	7,469,402
資本剰余金	8,028,457	8,031,923
利益剰余金	6,915,534	5,548,206
自己株式	△257,717	△234,660
株主資本合計	22,155,676	20,814,871
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,496,083	1,480,738
退職給付に係る調整累計額	△66,283	△63,596
その他の包括利益累計額合計	1,429,800	1,417,141
純資産合計	23,585,476	22,232,012
負債純資産合計	39,767,172	41,006,386

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	15,486,152	15,938,667
売上原価	9,786,222	9,960,513
売上総利益	5,699,930	5,978,154
販売費及び一般管理費	6,966,587	7,091,915
営業損失(△)	△1,266,657	△1,113,761
営業外収益		
受取利息	1,436	1,347
受取配当金	37,531	41,247
為替差益	26,781	—
その他	18,681	27,556
営業外収益合計	84,428	70,150
営業外費用		
支払利息	10,998	16,516
支払手数料	4,839	3,728
その他	1,086	10,940
営業外費用合計	16,923	31,184
経常損失(△)	△1,199,152	△1,074,795
特別損失		
固定資産除却損	9,282	6,902
固定資産売却損	—	2,019
投資有価証券評価損	—	2,091
減損損失	36,215	16,253
本店建替関連損	8,318	—
特別損失合計	53,814	27,266
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,252,967	△1,102,060
法人税、住民税及び事業税	37,583	35,853
法人税等調整額	△850,771	△361,915
法人税等合計	△813,188	△326,062
四半期純損失(△)	△439,779	△775,998
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△439,779	△775,998
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	272,467	△15,346
退職給付に係る調整額	△108,348	2,687
その他の包括利益合計	164,118	△12,659
四半期包括利益	△275,660	△788,657
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△275,660	△788,657
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,252,967	△1,102,060
減価償却費	411,851	524,750
有形固定資産除却損	9,282	6,902
有形固定資産売却損益(△は益)	—	2,019
投資有価証券評価損益(△は益)	—	2,091
減損損失	36,215	16,253
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8,422	5,156
賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,598	△8,020
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△446,243	△176,595
受取利息及び受取配当金	△38,967	△42,594
支払利息	10,998	16,516
為替差損益(△は益)	△26,781	293
売上債権の増減額(△は増加)	563,426	356,307
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,013,921	△1,294,665
仕入債務の増減額(△は減少)	102,253	441,402
未払消費税等の増減額(△は減少)	△60,820	△318,784
役員退職慰労未払金の増減額(△は減少)	—	△5,091
その他	△54,583	△102,755
小計	△1,761,432	△1,678,874
利息及び配当金の受取額	43,299	58,372
利息の支払額	△10,722	△16,303
法人税等の支払額	△39,963	△68,963
法人税等の還付額	5,763	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,763,055	△1,705,767
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,469	—
定期預金の払戻による収入	174,332	255,059
有形固定資産の取得による支出	△1,217,298	△315,573
有形固定資産の売却による収入	145	480
無形固定資産の取得による支出	△20,172	△37,330
投資有価証券の取得による支出	△74,028	△5,101
投融資による支出	△88,923	△71,084
投融資の回収による収入	66,937	107,136
資産除去債務の履行による支出	—	△12,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,165,476	△78,413
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,790,000	2,600,000
長期借入れによる収入	400,000	—
長期借入金の返済による支出	△36,125	△36,149
リース債務の返済による支出	△28,674	△27,859
自己株式の純増減額(△は増加)	25,590	26,523
配当金の支払額	△590,072	△590,281
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,560,718	1,972,233
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,104	△2,293
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△360,709	185,760
現金及び現金同等物の期首残高	1,476,446	1,505,002
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,115,738	1,690,763

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計
	菓子事業	食品事業	飲食事業	不動産 賃貸事業	その他の 事業(注)	計	
売上高							
外部顧客への売上高	9,770,252	3,489,759	1,389,291	423,741	413,110	15,486,152	15,486,152
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	94,268	—	94,268	94,268
計	9,770,252	3,489,759	1,389,291	518,008	413,110	15,580,420	15,580,420
セグメント利益 又は損失(△)	△559,279	197,954	△77,485	187,064	21,277	△230,468	△230,468

(注) 報告セグメントの「その他の事業」は、連結子会社が営むスポーツクラブの営業及び保険代理業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△230,468
全社費用(注)	△1,036,190
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失(△)	△1,266,657

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飲食事業」セグメントにおいて、当初想定していた収益が見込めないため、一部の店舗において減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては36,215千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計
	菓子事業	食品事業	飲食事業	不動産 賃貸事業	その他の 事業(注)	計	
売上高							
外部顧客への売上高	9,763,703	3,483,533	1,585,832	668,858	436,741	15,938,667	15,938,667
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	81,856	-	81,856	81,856
計	9,763,703	3,483,533	1,585,832	750,714	436,741	16,020,523	16,020,523
セグメント利益 又は損失(△)	△584,101	199,773	△40,955	250,461	35,463	△139,359	△139,359

(注) 報告セグメントの「その他の事業」は、連結子会社が営むスポーツクラブの営業及び保険代理業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△139,359
全社費用(注)	△974,402
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失(△)	△1,113,761

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飲食事業」セグメントにおいて、当初想定していた収益が見込めない一部の店舗及び「菓子事業」セグメントにおいて、札幌営業所の移転確定に伴う一部設備撤去による減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては16,253千円であります。